

謝意を表し盟休各船屬員の即時復業を約して双方握手し退出したる。之を以て稀有の郵船大争議は茲に意義ある解決を告げ圓滿に終結したのである。

今回の争議に關し當面の盟休船員の緊張は勿論であつたが郵船以外の各社船員の緊張豫想以上にして若し一步を誤るときは忽ち全般に波及するの虞ありたるに當り争議團に對する當該官憲の態度が終始一貫極めて公正であつたの各新聞紙の報道並に批判が徹頭徹尾事實本位にして至公平であつた爲めに外部波及の難を免れたことに對し本組合は茲に深甚なる感謝の意を表す。

大正十二年十一月二十日

日本海員組合長 檜崎猪太郎